

## 東日本大震災と

### 福島原発事故からまだ三年

東北が千年に一度という大地震と津波におそわれ、福島第一原発が事故を起こしてから三年がたちました。

原発事故の直後に、大阪の知人の女性のもとに、福島に住む姪が小学生の子供を連れて避難してきたそうです。仕事のある夫を家に残し、取りあえず子供だけは安全なところにと、道路事情の悪い中を車で走り続けて叔母さんのところへ逃げてきたのです。家族バラバラの暮らしが三年近く続いた今年の冬に、夫はもともとあった持病が悪化して亡くなりました。震災後、病院は緊急の患者さんだけで手いっぱいになり、満足に薬ももらえない状況だったそうです。知人はとても悔しがっていました。

時折、立ち止まって振り返らないと、あの日の衝撃を忘れてしまいそうになります。写真や映像や詩などに触れていくことも大事だと思います。あの恐ろしい地震と津波と福島第一原発の建屋が吹っ飛んだ時の衝撃を震ませないために。

まだ三年しかた経っていないのですから。(森川)

まだそのままの姿の  
旧大槌町役場庁舎  
2013年11月  
撮影藤田さん



## 森再生フィールド活動

平尾 豊

やっと、春の気配を感じる候となりました。くまもり本部のフィールド部は名称を「チームいきもの森」とし、新たな思いで今年の森再生活動が始動しました。大照リーダー、家田くん、松田さんを中心に「生き物がたくさん棲める森を目指して活動していきたい」と熱く抱負を語ってくれました。

今年、出来る限り私も活動に参加したいと思っております。体力的にも年々自信が無くなっておりますが、体力や腕力に自信のない方にも参加できる作業もあるとのこと、北大阪地区の会員の皆様も活動を体験されたらと思います。植樹地メンテナンス、鹿害防除ディフェンスの設置、大苗の植樹などが計画されています。

## くまもりの輪

吹田市 大山裕誉

東日本大震災による福島第一原発の事故が起こるまで、私は原子力発電についてほとんど興味を持っていませんでした。震災以来、何冊か原発関連(原発批判)の本も読みました。そこで強く感じたのは「人間の造るものに完璧なものなどない」ということです。私はメーカーに勤めているので、自社製品のリコールや品質問題にはしばしば直面します。いずれの製品も発売する前に性能や耐久試験は十分にチェックしているにもかかわらずこういったことは起こってしまうのです。原発も人が作る工業製品であるからには故障やトラブルがあつて当然です。太陽光などの再生可能エネルギーがどんどん普及しているなか、原発に頼らなくてもよくなる時代はもうそこまで来ている気がします。日々の自然な会話の中で「危ない原発はこれ以上いらないでしょ?」と友人や家族に伝えていきたいと思う今日この頃です。

## お知らせ

★「みどり生き生き体験フェア」が、4月6日(日)、千里中央で開かれます。熊森のブースはコラボ前広場です。今回もパネル展示に加え、ミニバザーとカフェを予定しています。皆さまぜひお越しください。ひやかし、お手伝い共に歓迎です。



### ★環境教育担当から

森のお話と紙芝居のスタッフを募集しています。パペットを言葉に合わせて動かす役です。月一回くらい、月曜日に練習をしています。参加しただけの方はこちらご連絡下さい。

## 今月の定例会報告

▽3月9日 2時〜4時半  
▽出席者9名

◆本部連絡事項(平尾地区長)

・第17回全国大会と懇親会(4月27日)

・秋田県阿仁クマ牧場の新名称募集

・リニアモーターカーの建設現場に行かれた森山会長の報告と住民公聴会の傍聴の感想(H.P参照)

◆みどり生き生き体験フェア

・実委報告と準備(加藤)

・熊森の取り組み(森川)

◆奥山保全トラストの法人化(藤田)

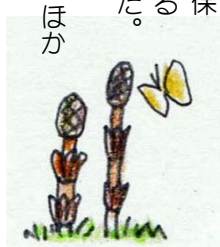
今後、一般財団法人を目指す。個人会員を募集。年会費1万円。

◆ボランティア保険

今冬にKさんがイベントに来られた帰りに転び、骨を痛められたことを機に、定例会の行き帰りでも保障のある保険に加入することになった。

一人500円。

ほか



### 今後の定例会予定

4月13日(日)  
5月11日(日)  
いずれも2時から4時半  
千里中央コラボ第3会議室

北大阪たよりのご質問  
ご意見、ご連絡などは下記へ  
森川 TEL 06-6310-8673  
FAX 06-6310-8674  
mon-art@zeus.eonet.ne.jp